

# 今週のコロナニュース

令和2年5月5日

いろんなニュースを見て皆さんよく思うのは、「なんでその政策やる必要があるの?」「結局何が正しいの?」みたいなことだと思います。情報も投げたら投げっぱなしで、結果が触れられてないから、いくつか分かる範囲でまとめてみますね。

あ、“今週の“って言ってますけど、毎週やるわけではないですからね!

# レムデシビルの特例承認



うおい!なんでアメリカの薬のほうが承認が先なんじゃ!アビガンはmade in Japanなのに承認せずに、結局日本政府もアメリカ様の犬かー。

と、一部の方々が、おだやかな心を持ちながら激しい怒りで目覚めているようですが“特例承認”ってなんぞや。ということですね。

アビガンも他の複数の効果があるかもしれない薬(シクレソニド、ナファモスタット、クロロキンなど)も既に日本で別の病気で保険が通っています。つまり国内で使用が可能な薬です。要は日本でちゃんと治験が行われたわけです。国内で使える薬だから新型コロナの研究という名目で今は使えているのです。

でもレムデシビルは、やっとアメリカで承認されたばかり。日本で治験をして通常の承認を待っていたら何年かかるんだか・・・でも使えるものは使いたい。。こういう薬の場合、他国で安全性も有効性も確認されて承認されていれば「OK! 他所の国で使えるんだったらいろんな手続きすっ飛ばして日本でも使用できるようにするぜ!」という、“特例“なわけです。

もちろんこれから安全性なども評価が必要ですが、単純に**使える薬の選択肢を増やした**ということです。

ちなみに、アビガンなども、もし有効性等が証明できれば保険適応となりますよね。この場合は“適応拡大“という名目になりますから適応までの承認期間は早いと思います。

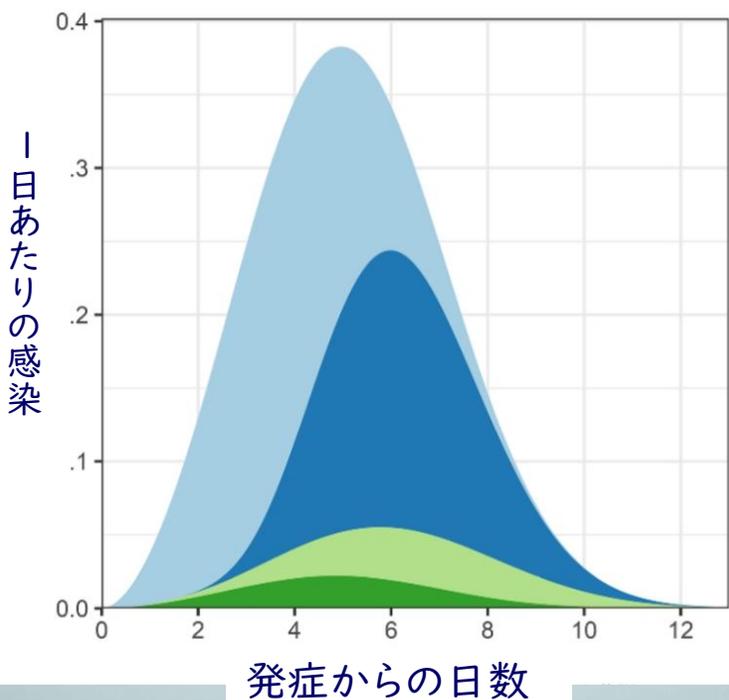
“承認“には色々なパターンがあるのですな。効く薬が出るといいですね。

# 軽症者は14日間で解除??



ちょっとちょっと、陰性確認もしないでいいの??そんな短期間で隔離解除したらまた感染が増えるじゃない!そうなったら責任取れるわけ??

5月1日に厚労省が事務連絡で「宿泊療養中又は自宅療養中の軽症者等には、重症者がPCRを受けることに支障をきたすような場合は、14日間で隔離解除OK(でもちゃんとその間は健康観察する)」てなことが書いてあります。ほんとに14日間で陰性確認無しで社会復帰OKなんですね。



海外でも、この図のように発症から14日間を過ぎたら感染力は消失するという報告が出ており、既にそうしている国や地域もあります。

日本はさらに“発症から”ではなく、“療養開始から”というマージンもつけて隔離解除を可能にしているわけですね。

これは、この病気が感染力が長引くものではないということが明らかになってきたからできるようになってきた措置ですね。

インフルエンザの発症5日間かつ解熱後2日間、というルールも同じようにして色々調べて出てきたものであります。このコロナ感染に対しどこまですべきかもドンドンわかってきてるわけですね。

# 陰性化した後に再度陽性が判明??

コロナが完全に治ったわけではないのに世の中に出てくるなんて信じられない。。  
もしくは再感染とか再燃とかでしょ。こんな怖い病気嫌だわ。



最近も韓国で7829人の陰性化して退院した患者うち163人(2.1%)が再検査で陽性であった。  
という報告がありました。まずPCRってなんでしょ??

これは**あるウイルスに特異的な一部の部分を見つける**という検査です。Mって書いてある赤い帽子をみつけて、あのヒゲオヤジがいる!って言うようなもんです。このPCRてのは感度やらなんやらが言われてますが、そもそもウイルスが活着ているのか死んでるのかわからないのです。  
ヒゲオヤジの帽子だけがあって本人は穴に落ちて死んでたとしてもヒゲオヤジがいる!って出てしまうのです。

てことは。。

- ①再感染した
- ②一回治ったのに再燃した
- ③破片(帽子)だけを見つけただけで本体(ヒゲオヤジ)は死んでいる。
- ④偽の陽性もしくは偽の陰性(検体のとり方など)

あたりが考えられます。

で、我々がどう感じているかというと③か④、ほとんどの例は、「**陰性で退院した後に、ウイルスの破片だけ拾っちゃって陽性がみつかった**」と思います。はしかや結核とかでもPCRだけ陽性が残るって例は時折あります。

もちろん中には再感染や再燃の例もあるかもしれませんが。そうすると既に300万人以上の患者さんが出ている病気で、数%の方がそうなるなら、もっと広がっているはずと考えられているからです。

じゃあどうやって区別するの?ってなると、ウイルス培養といって、PCRで陽性になった検体の中のウイルスを増やして、増えるかどうかを見る(生きていれば増える)ということをするのですが、まだはっきりとしたデータは出ていません。

コロナウイルス感染後に別の風邪をひいて検査したら残骸を拾って陽性となった。というパターンも多いと推測されてます。でも、厚労省やいろんな学会から退院後も2-4週間は健康観察しましょうという提言もありますので、しばらくは人との接触を減らすのは推奨されます。

むしろその後どうだったののほうが気になるわけですが、世界的にもこういう方が重症化したとか、周りに広めたという報告はなく、治療後偽陽性は他の感染症でも多く認められる現象です。

だもんで今回のコロナウイルスでも同様のことが起こっていると考えるのが今のところ妥当かなと思われています。

# 夏はコロナウイルス感染症は減るの??



よく温度に弱いて言われるけど結局コロナって夏も続くわけ?

まあ、わからんですよね。減ってほしいけどまだ夏じゃないし。。と言ってしまうとおしまいだから、現時点でのエビデンスを出します。

イギリスで、他の普通のコロナウイルス患者さんの季節性を調べたら、インフルエンザと同様に2月がピークで、5-9月はほとんどいなかった。

<https://wellcomeopenresearch.org/articles/5-52/v1>

もともと以前のコロナウイルスはウイルスの中でも日光の紫外線にとっても弱い。

J Virol. 2005 Nov; 79(22): 14244-14252.

新型コロナウイルスの増加は日光の紫外線と高温、低湿度の影響を最も受けている可能性があり、夏に向けて弱まる可能性がある。(しかし冬にまた増える可能性もある)。

<https://www.medrxiv.org/content/10.1101/2020.04.19.20071951v1.full.pdf>

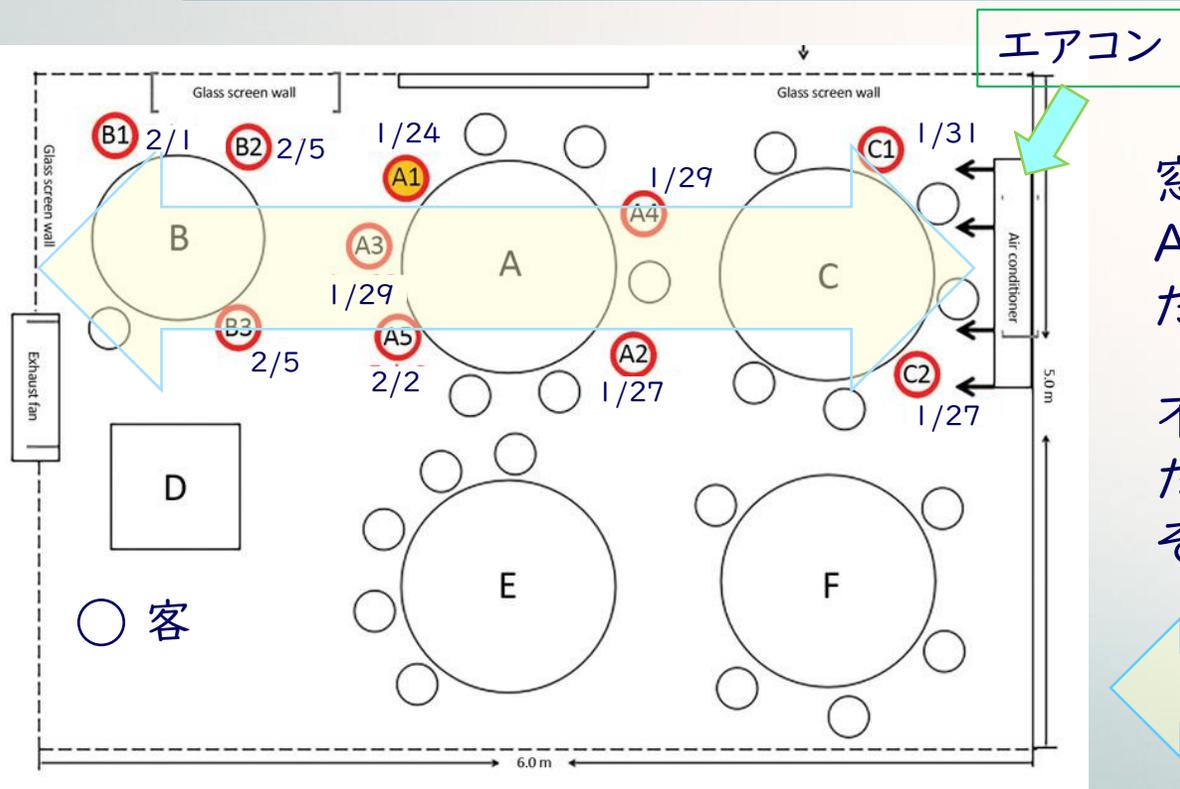
というわけで、確かに夏に減るということに期待される部分はあると思います。現にアメリカでは22度湿度70%くらいで環境のウイルスは日光で2分程度で死滅するなどの報告もあります。熱帯地方での発症はほとんどが都市部であり、いわゆる冷房の効いた3密であることが原因なのかもですが、まだ憶測から抜けられていないのが現状ですね。

ちなみに感染してしまったら日光浴などをして意味はないと言われます。。

# エアコン使うとウイルス撒き散らすの??



これから冷房をつける時期に入るけどこれって感染が増えるんじゃない??



中国の論文にこんながあります。

窓のないレストランの3階でエアコンで換気された部屋で、A家族、B家族、C家族が食事してました。(算数のテストみたい。。)

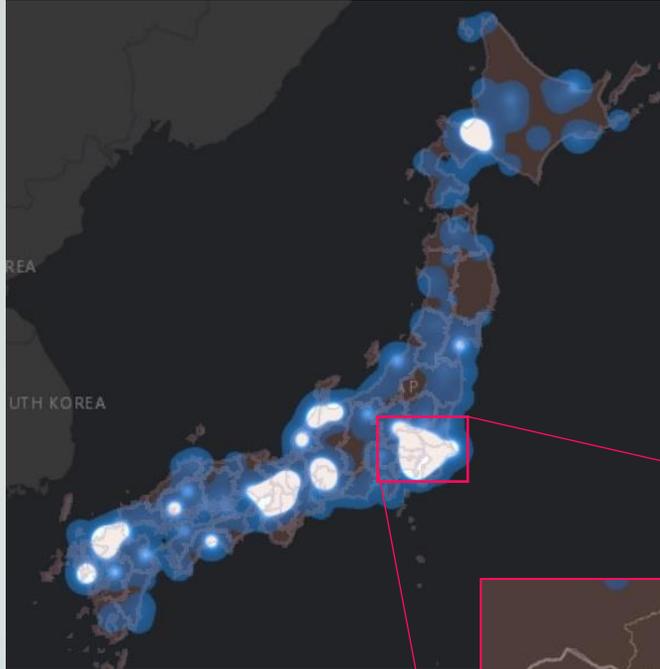
不運にも1/24にA1の人が発症し、その濃厚接触者を見たら、このレストランで接触した赤丸の人が感染していた。それぞれ1時間程度接触している。

この矢印の示すエアコンの風が対流してウイルスを撒き散らしたのではないかという仮説。

エアコン自体にはウイルスが付着していなかったそうですが、風向に伴い感染が起こったかもという可能性を報告し、窓を開けるなどの空気の流れを作る換気は必要と言う事でした。エアコンを使用するときは、できるだけ空気のおどみを作らぬように、少し窓を開けるなどで換気をしたほうが良さそうですね。

# 全国一律で緊急事態宣言延長??

感染症って疫学をすんごい重視します。地域レベル(都道府県より市区町村レベル)でどのくらい流行しているかってことですね。例えるなら、友達みんなゲーム機持ってるから買って!って言っても親から、”みんな”ってあんたの周りの数人だけでしょ!って言われちゃうわけです。頻度は詳しく見るのです。



ニューヨークが大変 ≠ アメリカが大変  
東京が大変 ≠ 日本全体が大変  
東京が大変 ≠ 東京全体が大変

皆さんも、自分の地域のレベルで流行状況を考慮して対策を取るべきなんですね。  
全国一律は本当はむしろ無理があるのです。

ただ、行動制限や解除なども本当は小さなレベルで流行状況を考慮して行うのがいいんですが、全国で足並みをそろえないと、流行地からでてきちゃう人がいるから難しいんです。。  
でも流行が少ないからって感染対策を疎かにしてはいけませんよ!

東京でも西東京とかは全然で、23区ばかりなんだね



というわけで、退院に関する話題が今週は多かったですね。

緊急事態宣言は延長となってしまいましたが、地域によってはほぼ封じ込めている地域もあるわけです。とはいうものの、そうなったのもここ1週間くらいであり、確実に抑え込めているか評価するにはまだ早いから延長せざるを得ないわけですね。

緊急事態宣言の自粛の目的は2つ!

「患者さんを増やさない」と「医療体制を構築する」です。

前者は確かに地域によってはある程度コントロールがきつ々つあるのもう一声、多い地域でもその内訳は濃厚接触者や家族発症の割合が高い。

後者が追いつくのにはもう少し時間がかかります。でも明らかに以前より対応のシステムがうまく回るようになってきてます。

今月中にも段階的に、地域レベルで解除も考えているようですし、“新しい生活様式”を実践していきましょう!

余談ですが、“新しい生活様式”って実は既に海外では”New Normal”って言う表現で一般的に使われてます。日本政府がまた変なこと言ってるみたいな空気は作らないでね☆  
でもまた横文字使うと叩かれるから言い替えたんだらうなあて思いました(深読み?!).